



## 平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月27日

上場取引所 東

上場会社名 スター精密株式会社  
コード番号 7718 URL <http://www.star-m.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 佐藤 肇  
(氏名) 佐藤 衛  
配当支払開始予定日

TEL 054-263-1111  
平成24年11月9日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	19,595	△0.7	1,193	△17.5	1,279	△17.2	1,936	103.4
24年2月期第2四半期	19,742	16.4	1,446	271.8	1,545	594.0	951	—

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 2,069百万円 (50.9%) 24年2月期第2四半期 1,371百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	46.03	—
24年2月期第2四半期	22.10	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	50,989	38,511	74.4
24年2月期	51,924	36,980	70.2

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 37,929百万円 24年2月期 36,477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	13.00	—	13.00	26.00
25年2月期	—	15.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,900	△4.2	2,300	△41.8	2,500	△37.9	2,900	19.5	68.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期2Q	47,033,234 株	24年2月期	47,033,234 株
25年2月期2Q	4,957,600 株	24年2月期	4,957,248 株
25年2月期2Q	42,075,739 株	24年2月期2Q	43,076,296 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(2) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、米国経済は緩やかな景気回復が続きましたが、欧州経済は債務問題が深刻化するなど低調に推移しました。また、アジア経済は中国などを中心に成長のペースが鈍化しました。一方、わが国経済は持ち直しの動きがみられました。なお、為替は円高水準で推移しました。

当グループの主要関連市場におきましては、工作機械事業の需要は欧州市場で減速したものの、その他の地域では底堅く推移しました。特機事業では、米州市場や国内市場の需要は堅調に推移しましたが、中国市場は景気減速の影響から市況は悪化しました。また、精密部品事業では、自動車メーカーの生産増加が続いたものの、腕時計部品は後半にかけて腕時計メーカーの生産調整の影響を受けました。

このような状況のなか、当グループでは欧米市場とともに、成長が見込まれるアジアや南米などの新興国市場を重視し、生産・販売体制の強化や新製品の開発などを進めました。工作機械事業では、自動車メーカーの生産の増加に伴い国内や米国、アジア市場で設備投資が堅調に推移し売上を伸ばしましたが、欧州市場では債務問題による影響などから、売上は減少しました。特機事業では、北米、南米や国内でPOS市場向けを中心にサーマル製品の売上を伸ばすことができました。また、精密部品事業では、腕時計部品、非時計部品ともに売上が増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は195億9千5百万円(前年同期比0.7%減)となりました。利益につきましては、売上の減少などにより、営業利益は11億9千3百万円(前年同期比17.5%減)、経常利益は12億7千9百万円(前年同期比17.2%減)となりましたが、特別損益でタイの洪水被害に伴う受取保険金などを計上したことから、四半期純利益は19億3千6百万円(前年同期比103.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (特機事業)

小型プリンターの売上は、米州市場では北米での案件獲得や新興国向け新製品BSC10の投入などにより、サーマル製品が好調に推移しました。国内市場も、POS市場向けを中心にサーマル製品が売上を伸ばしました。また、欧州市場では債務問題による影響を受けながらも売上は前年同期並みを確保しましたが、アジア市場では中国経済の成長鈍化などにより、ドットインパクト製品の売上が減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は38億9千2百万円(前年同期比5.8%増)となりましたが、営業利益は1億円(前年同期比49.1%減)となりました。

#### (コンポーネント事業)

当事業では、当期末の事業終息に向けて顧客への供給責任を果すべく、最終出荷要求への対応や事業譲渡先への移管作業を進めるなか、車載市場向けは、自動車メーカーの生産増加や原材料の値上がりに伴う売価の改定などもあり、売上は増加しました。

以上の結果、当事業の売上高は16億8千1百万円(前年同期比11.0%増)、営業損益は1億2千1百万円の損失(前年同期は5億3千万円の損失)となりました。

#### (工作機械事業)

CNC自動旋盤では、欧州の財政・金融への懸念が増し、中国経済などにも不透明感が漂うなか、欧州市場での需要が減速しました。

このような状況のなか、米国市場では、医療関連に加え自動車関連の設備投資が進み、売上は堅調に推移しました。アジア市場では、東アジアにおいて輸出の減速や円高による買い控えがみられたものの、東南アジアにおける自動車、自動二輪関連先などの設備投資が活発で、売上を伸ばしました。また、国内市場でも自動車メーカーの生産増加に伴い、売上を伸ばしました。一方、主力の欧州市場は市況が低迷したこともあり、売上は減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は117億9千1百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益は18億3千9百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

#### (精密部品事業)

腕時計部品の売上は、後半にかけて腕時計メーカーの生産調整の影響があったものの増加しました。非時計部品では、海外のカーオーディオ向け部品が好調に推移し、小型ハードディスク駆動装置(HDD)部品は国内向けの売上の減少を海外の増加で補うなど、非時計部品全体の売上は増加しました。

以上の結果、当事業の売上高は22億2千9百万円(前年同期比5.1%増)となりましたが、営業利益は3億2千9百万円(前年同期比12.0%減)となりました。

なお、昨年洪水の被害を受けたタイ・アユタヤの生産拠点は、当第2四半期連結会計期間末迄に復旧しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は509億8千9百万円となり、前期末に比べ9億3千5百万円減少しました。資産は、主に有形固定資産が増加したものの、現金及び預金や売上債権などが減少しました。負債は仕入債務や流動負債のその他が減少したことなどにより、前期末に比べ24億6千7百万円減少し、124億7千7百万円となりました。純資産は、配当金の支払いがあったものの、四半期純利益を計上したことにより、前期末に比べ15億3千1百万円増加し、385億1千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済は、欧州の財政問題の影響から先行き不透明な状況が続くものと予想しております。このような状況のなか、通期の連結業績につきましては、主力の工作機械事業が欧州地域を中心に売上が減少することなどから、売上高は399億円(前期比4.2%減)、利益は、売上の減少などにより営業利益は23億円(前期比41.8%減)、経常利益は25億円(前期比37.9%減)となりますが、当期純利益は、受取保険金などの特別損益を計上するため29億円(前期比19.5%増)となる見込みであります。

なお、見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートは、USドルは80円、ユーロは100円、ポンドは120円、スイスフランは83円であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,640,635	13,791,994
受取手形及び売掛金	9,849,556	9,223,434
有価証券	413,096	202,721
商品及び製品	7,038,252	7,956,466
仕掛品	2,458,476	2,155,667
原材料及び貯蔵品	1,882,077	1,307,032
繰延税金資産	178,854	218,171
その他	939,938	1,187,096
貸倒引当金	△98,702	△75,280
流動資産合計	38,302,185	35,967,303
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,546,363	4,613,271
機械装置及び運搬具（純額）	2,459,619	3,073,842
工具、器具及び備品（純額）	568,111	580,899
土地	2,614,327	2,653,514
リース資産（純額）	55,452	56,901
建設仮勘定	45,262	588,885
有形固定資産合計	10,289,136	11,567,314
無形固定資産		
その他	380,014	390,601
無形固定資産合計	380,014	390,601
投資その他の資産		
投資有価証券	2,041,300	2,233,960
繰延税金資産	301,598	316,385
その他	610,782	513,537
貸倒引当金	△60	△3
投資その他の資産合計	2,953,621	3,063,880
固定資産合計	13,622,772	15,021,796
資産合計	51,924,958	50,989,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,554,386	6,777,607
短期借入金	2,000,000	2,000,000
リース債務	18,315	19,914
未払法人税等	422,660	204,955
賞与引当金	702,890	817,041
役員賞与引当金	—	58,000
その他	3,840,114	2,252,490
流動負債合計	14,538,367	12,130,010
固定負債		
リース債務	39,245	39,011
退職給付引当金	33,150	35,584
その他	334,080	272,829
固定負債合計	406,475	347,425
負債合計	14,944,842	12,477,435
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,721,939	12,721,939
資本剰余金	13,876,517	13,876,517
利益剰余金	23,257,497	24,647,203
自己株式	△4,709,786	△4,710,062
株主資本合計	45,146,168	46,535,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,296	△2,104
為替換算調整勘定	△8,692,256	△8,604,136
その他の包括利益累計額合計	△8,668,960	△8,606,241
新株予約権	10,668	22,887
少数株主持分	492,238	559,421
純資産合計	36,980,115	38,511,665
負債純資産合計	51,924,958	50,989,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	19,742,499	19,595,612
売上原価	12,356,890	12,574,451
売上総利益	7,385,608	7,021,161
販売費及び一般管理費	5,939,203	5,827,964
営業利益	1,446,405	1,193,196
営業外収益		
受取利息	71,723	67,960
受取配当金	20,638	23,662
為替差益	948	—
特許収入	9,138	15,440
雑収入	46,284	63,006
営業外収益合計	148,732	170,069
営業外費用		
支払利息	3,661	6,198
為替差損	—	53,513
雑損失	46,124	24,501
営業外費用合計	49,785	84,213
経常利益	1,545,352	1,279,053
特別利益		
固定資産売却益	62,401	6,836
投資有価証券売却益	—	525,000
受取保険金	—	967,109
特別利益合計	62,401	1,498,946
特別損失		
固定資産処分損	3,187	8,160
投資有価証券評価損	37,121	34,646
特別退職金	—	357,678
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23,675	—
特別損失合計	63,984	400,485
税金等調整前四半期純利益	1,543,768	2,377,514
法人税、住民税及び事業税	383,947	411,103
法人税等調整額	164,181	△34,480
法人税等合計	548,128	376,622
少数株主損益調整前四半期純利益	995,640	2,000,891
少数株主利益	43,681	64,198
四半期純利益	951,958	1,936,693

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	995,640	2,000,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182,227	△25,400
為替換算調整勘定	557,680	93,895
その他の包括利益合計	375,452	68,494
四半期包括利益	1,371,092	2,069,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,318,120	1,999,412
少数株主に係る四半期包括利益	52,972	69,974

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。